

令和3年度 茅野市美術館 常設展 第4期収蔵作品展

# 見えるもの、見えないもの

作家は、感じたこと、思考したことを様々な手法で作品に表します。その表現には多様なイメージを想起させる力があります。本展では、「見えるもの、見えないもの」という視点で収蔵作品の中から7名の作家の作品を取り上げます。作品に表れているもの、潜んでいるものに想像をめぐらしながら鑑賞をお楽しみください。



松澤宥《この一枚の白き和紙の中に(白鳥の歌)》1976年



矢崎博信《作品(怪物と女体)》1938年頃

[展示作家]

矢崎博信(洋画家 1914-1944)

立川義明(彫刻家 1918-2017)

松澤宥(観念美術家 1922-2006)

細川宗英(彫刻家 1930-1994)

桜井寛(洋画家 1931-)

中沢優子(洋画家 1938-)

中村梧郎(写真家 1940-)

Chino City  
Cultural  
Complex  
**Chino City  
Museum  
of Art**  
あなたにつなぐ  
あなたからつながる

●主催・お問い合わせ

茅野市美術館 (茅野市民館内)

Tel.0266-82-8222

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

■JR中央本線 茅野駅下車、東口直結

2022年

1月10日[月・祝]-3月27日[日]

茅野市美術館

常設展示室 開館時間=10:00-18:00

■観覧料=無料

■休館日=毎週火曜日

(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休みてない日)

新型コロナウイルス感染症の影響により、  
変更等が生じる場合がございます。